

# かけはし

No. **71**



## CONTENTS

- 新年のご挨拶 (院長) . . . . . (2)
- 新年のご挨拶 (看護部長) . . . . . (2)
- 医事課紹介 . . . . . (3)
- 外来紹介 . . . . . (3)
- 検査科紹介 . . . . . (4)
- 薬剤科 実務実習を終えて . . . . . (4)
- 病気のはなし: 認知症を予防するには . . . (5)
- 新入職員紹介 . . . . . (5)
- リハビリテーション科 実習感想 . . . (6)
- 飛翔会だより: 院内旅行 . . . . . (6~7)
- ピンクリボン運動 . . . . . (7)
- 地域医療連携室だより . . . . . (7)
- 診療日程表 . . . . . (8)
- 編集後記 . . . . . (8)

日本医療機能評価機構認定病院  
 特定医療法人 財団竹政会



# セントラル病院

〒720-0809 広島県福山市住吉町1-26  
 TEL.084-924-4141(代) FAX.084-924-8040  
 ●ホームページアドレス <http://www.central-hp.or.jp/>

### 病院理念

私たちは、安全で良質な医療が提供できるよう  
 最善を尽くし、地域の人々に信頼され愛される  
 病院を目指します。



## 新年のごあいさつ

院長 高橋 健治

明けましておめでとうございます。2020年が始まりました。夏には東京オリンピックがあり、その前に大リーグ大谷の2刀流復活も見られそうです。しかし去年は台風で東日本は甚大な被害をこうむりました。ここ最近梅雨や台風で、大雨による自然災害が毎年のように起きています。二酸化炭素の排出による温暖化現象で、大気中の水蒸気が増え大雨に繋がっているとされています。幸いここ備後地方は雨が少なく温暖で過ごしやすい地域だと感謝していますが、後世のためにも現在地球上で生活している私達が真剣に3R (Reuse、Recycle、Reduce)に取り込まなくてはならないと思います。私達の生活の基であるエネルギーは石油などの化石燃料を燃やすのではなく、ましてや処理が困難な原子力でもない、太陽光や風力などのクリーンエネルギーを推し進めるべきだと思います。その開発には当分時間が掛かるでしょう。しばらくはエネルギー不足で現在のような豊かな生活は難しくなりますが、持続可能な社会のためには今の生活を少しダウンサイズしても良いのではないのでしょうか。

そう言う訳でもありませんが、2019年4月平成の終わりにセントラル病院は99床から60床にベッド数を減らし再スタートしました。そして令和と共に歩み始めました。病院が新しくなりセントラル病院の職員は皆燃えています。皆様が今年も健康な生活が維持継続出来ますように職員一丸となって頑張ります。そして2020年が皆様にとって良い年になりますように心よりお祈り致します。

看護部長 奥永 恵美

明けましておめでとうございます。

令和2年の新しい年がはじまりました。去年はワールドラグビーが開催され、スポーツが私達を元気にしてくれました。今年は、待ちに待った東京オリンピックが開催され、さらに多くの感動と元気がもらえる事を楽しみにしております。

さて、私達がおかれている医療情勢は、医療、福祉、保健が連携を深めて、「病院完結型」から「地域完結型」の地域包括システムの構築が進められています。当院では、二次救急医療も行いながら、特別養護老人ホームやサービス付き高齢者住宅などへの往診を行っています。また、訪問看護などを行いながら、「入院ときどき、ほぼ在宅」を目指せる医療を提供したいと思っております。今後も少子高齢化社会は進んでいきますが、高齢者の方々が住み慣れた地域で元気に暮らすためには、疾病予防や健康な体づくりなどが大切となっていきます。本年も地域の方々の健康を支えるために、医療、保健、福祉がしっかりと連携して支援していきたいと思っております。

昨年4月に当院が移転をしてから、患者さまや連携先の医療機関、施設の方々などのご協力を頂き無事に1年を迎えようとしています。この場を借りて感謝申し上げます。

令和2年、セントラル病院の職員がONE TEAMになって、より良い医療を提供し、皆様を元気にさせていきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお祈り致します。

## 部署紹介

## 〈医事課〉

医事課  
児玉 隆司

医事課について紹介させていただきます。

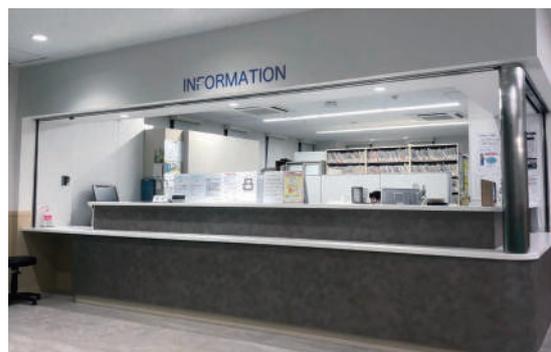
医事課というとあまり聞き慣れないかもしれませんが、医療事務といえばご存じの方もおられるのではないのでしょうか。

医事課では、患者さまや病院を訪れる方への受付や総合案内業務などの窓口対応や電話対応、診断書・証明書等の書類受付、外来患者さま・入院患者さまの医療費の計算を行う会計業務や診療報酬請求業務、過去カルテ管理や診療記録等の確認を行う診療情報管理業務、外国人の診療支援など幅広い業務を行っています。

昨年4月の新病院への移転により、これまでより受付カウンターが大幅に広くなり患者さまと接するスペースが拡大されています。また、電子カルテの導入で、仕組みが大きく変わり、当初は患者さまの待ち時間が長くなるなど大変ご迷惑をおかけし

ましたが、試行錯誤しながら改善し、待ち時間の短縮に繋がっています。

私たちは、患者さまやご家族の不安な気持ちを少しでも和らげることができるよう、患者さまの立場に立った対応を心がけています。医療費相談にも応じますので、お気軽にお声掛けください。



## 部署紹介

## 〈外来〉

外来 看護師  
山縣 薫

昨年4月、新病院へ移転となりました。受診の流れが変わったことにより、皆さまにはご不便・ご迷惑をおかけしています。

この度ロビーの自動血圧計を増設し、身長・体重計も設置しました。処置室でお声をかける前に測定していただく事で、問診・採血がスムーズに行えます。これにより時間が少しでも短くなる事を期待し、この様な取り組みをさせていただいています。

また外来の機能としては、救急外来と処置室・診察室が直結した配置となり、処置や診察がスムーズ

に行えるようになりました。病状や生活上のご相談などに関して、個別に対応できる問診相談室も設けております。お気軽にお声掛け下さい。

来院される方々が、安心して治療を受けていただけるような外来づくりを目指してまいります。

これからも二次救急病院として地域に貢献できる様、安全で質の高い診療・看護の提供を目指します。病状のみならず、生活上の支援が行えるようスタッフ一同日々努力してまいりますので、よろしくお願いたします。



## 部署紹介

## 〈検査科〉

検査科  
古川 広恵

検査室は検査技師5名で検体検査及び生理検査を行っています。

この度、新病院移転と電子カルテ導入に伴い、検体検査の結果をリアルタイムに反映させることができるようになりました。これにより迅速な診断、治療につながるとともに、多職種間での情報共有も容易となりました。より良い医療の実現にむけた大きな変化であると感じています。

また生理検査室では、以前よりも空間にゆとりができ、車椅子やストレッチャーの出入りが容易になりました。心電図室と超音波検査室には上下式電動ベッドを導入しました。患者様はもちろん、職員にとっても移乗の負担軽減に繋がっております。

検査機器の更新、新規導入を行い、より良い医療を提供できる環境を整えることができました。

これからも他職種間との連携やコミュニケー

ションを大切に、患者様が安心して検査を受けることができるよう努めてまいります。



## 薬剤科

## 実習を終えて

福山大学薬学部

植上 真聖

11週間がこんなにあっという間に過ぎたのは、薬剤科の皆様をはじめとした周りの方々に恵まれていたからだと思います。多くのことを教えていただき、また様々な経験をさせていただきました。私はずっと、将来は調剤薬局に就職しようと考えていました。しかしセントラル病院で実習をしていく中で、患者さんが快方へ向かうのを近くで見届けられる喜びや、処方提案で患者さんの健康に直接かかわることができるのをとても魅力的に感じ、病院薬剤師に興味を抱くようになりました。処方提案や薬の問い合わせが来た際、なんでもこたえられる先生方の姿に憧れ、実習を終えようとしている今は、病院薬剤師になりたいと思っています。

薬剤科の皆様をはじめ、セントラル病院の皆様、いつも優しく話しかけて下さり、分からないことを教えて下さりありがとうございました。患者さんのLIFEを救う医療人を志して勉学に励みます。充実した11週間でありがとうございました。

福山大学薬学部

田中 幸子

2か月半という長い間、セントラル病院で実習させていただきありがとうございました。

病院の業務など何も分からない中で一から丁寧に教えていただき、セントラル病院の薬局の方々の温かさに感謝の気持ちでいっぱいです。

病院で働く薬剤師さんの知識の豊富さや、患者さんに対する姿勢はすごく私にとって勉強になることばかりでした。将来は臨床の現場で活躍できるようなすてきな薬剤師になりたいと思います。

2か月半大変お世話になりました。ありがとうございました。



## 病気のはなし

### 認知症を予防するには・・・

内科 医師 平川 千代子

現在、全世界では3秒に一人の割合で認知症の方が増えているそうです。日本での有病率は12-14%、2025年には全国の小学生と同数になるそうです。

認知症の原因はいろいろとありますが、中でもアルツハイマー型認知症はアミロイドβペプチドという物質の過剰な沈着が脳の萎縮を引きおこし発症するという説が有力です。このアミロイドβペプチドは20歳代から少しずつ蓄積しているという説もありますが、この物質を完全に分解できる薬はまだありません。最近では運動をすることによって神経栄養因子が増加、アミロイドβペプチドを分解できるということがわかってきました。そこで『コグニサイズ』という認知症予防プログラムが考えられました。

コグニサイズとは国立長寿医療研究センターが考えた造語で、計算やしりとり等の認知(cognition)課題と運動(exercise)を組み合わせる行うプログラムのことです。全身を使った中強度程度の運動(軽く息がはずむ程度の運動)が勧められています。いろいろなコグニサイズが考えられていますが、大切なことは課題自体が上手にできることではなく、間違えながらでもよいので次にすすむこと、徐々に難易度をあげて、できればみんなと一緒に間違えて笑って楽しんで行くことを国立長寿医療研究センターは推奨しています。

プログラムの例を挙げてみますのでぜひチャレンジしてみてください。

また、中年期の高血圧を放置すると高齢期になって認知症発症のリスクがあがることがわかっています。生活習慣病も含め10年後、20年後の未来のために若い世代の方たちも身体のメンテナンスをお願いします。

【1】

今日のトレーニング

**足踏み+拍手**

初級 3分  
中級 5分  
上級 10分  
1日3回

コグニサイズ

- 1 イスに浅めにこしかけます。
- 2 腕は肘を90度に曲げて、前後にふります。
- 3 一定のリズムで足踏みをしながら、1から数を数え、5の倍数で手をたたきます。
- 4 50まで数えたら1に戻りましょう。

いちに... → ろく...

自分のペースで数えましょう。  
足踏みと数を数えるリズムを無理して合わせる必要はありません。



## 新入職員紹介



健康管理課 看護師

松室 加奈子

健康管理課の一員として勤務させて頂いています。新病院へ移転になり不安や戸惑いを感じておられる受診者様がおられますので、安心して検査を受けて頂けるよう心がけています。笑顔を忘れず頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いします。

医事課 受付

岡 くるみ

受付事務として勤務させて頂いています。私の趣味は全国の水族館を巡ることです。どこも同じ様な生物を展示しているように見えますが、それぞれ特色があり面白いです。今は、世界最大の水族館がある中国へ行くのが夢です。よろしくお願いします。

## リハビリテーション科 実習を終えて

県立広島大学 保健福祉学部  
理学療法学科 2年

宮澤 壮一郎

2週間、実習の機会をいただきありがとうございました。実習を通じてカンファレンスへの参加や様々な疾患に応じたリハビリなど貴重な経験をさせていただきました。またそれぞれの疾患についてリハビリの方法など解らない点を丁寧に教えて頂き多くのことを学ぶことができました。同時に自分の知識の少なさ・未熟さを痛感したので、大学での学業をより一層頑張っていこうと思います。また、理学療法に関する知識の習得だけでなく患者様とコミュニケーションをとり信頼関係を築くことが大切だということも分かりました。今後はコミュニケーション能力をさらに向上させていきたいと思います。

実習指導の先生をはじめリハビリテーション科の皆様、職員の皆様、実習に協力してくださった患者様、本当にありがとうございました。



## 飛翔会だより 院内旅行

### 三次

飛翔会 薬剤科 橋本 貴弘



令和1年9月、三次へ行って来ました。

平田観光農園で缶詰作成とフルーツバーガー作成体験を行いました。缶詰は梨を、フルーツバーガーはブドウを使用しました。特に缶詰作成では梨の皮を包丁で剥くのに数人が手こずっていましたが、みなさん楽しく作成されていました。フルーツバーガーはその場で試食、おいしく頂きました。

次はお楽しみBBQです。食べ放題と飲み放題で堪能しました。

食後はフルーツ狩り。私はシャインマスカットとブルーベリーを持って帰りました。

どれも立派なサイズでした。(ただ、ブルーベリーは家族に食べられ、とほほ)

そして最後は三次ワイナリーで買い物です。試飲をされる方や買い物される方で賑わっていました。私はワインを数本購入し大満足でした。皆さんも一度訪れてみてはいかがでしょうか。

### 沖縄

飛翔会 事務 帯刀 康男

令和1年10月、沖縄旅行に行きました。広島空港を飛び立ち、夏の日差しが残る那覇空港へ。

まずは琉球村で素焼きシーサーの絵付け体験と散策後、初日メインの美ら海水族館へ。マンタと並んで悠々と泳ぐジンベエザメに感動し、全てを見るには時間が足りませんでした。

2日目は万座毛を見学後、首里城へ行きました。琉球王朝の歴史や成り立ち等興味深く、展望台からの景色も素晴らしかったです。その後火事で焼失したニュースを見て、心を痛めました。一刻も早い復興をお祈りします。

最後は国際通りで昼食&ショッピング。ステーキハウスで複数のシェフが各テーブルで調理をはじめ、ジャグリングの様に塩コショウの瓶を操り焼きあがるステーキに皆大満足でした。食後は国際通りでお土産を選び那覇空港へ。名残惜しくも沖縄に別れを告げ皆無事に旅行を終えました。



## 神戸

飛翔会 看護師 石田 早紀

昨年11月、院内旅行で神戸に行ってきました。天気も良く、11月下旬とは思えないほど暖かく最高の旅行日和でした。一日で異人館、ハーバーランド、中華街などを巡ったため忙しい日程でしたが、自由時間もあり、みんなそれぞれが楽しめたと思います。

お昼はランチクルーズで、海を眺めながらゆっくり食事を楽しみました。2時間のクルージングでしたが、お酒や食事で会話が盛り上がり楽しい時間を過ごすことができましたと思います。個人的ですが、フレンチだったので満腹にはなりませんでしたが、パンをひたすらおかわりできたのは最高でした。羞恥心が勝り2回しかおかわりしなかったのが心残りです…！



## ピンクリボン運動

地域医療連携室 看護師 中村 明子

ピンクリボン運動とは、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを知ってもらうための運動です。例年は外来フロアでセルフチェックの方法などのイベントを行ってきましたが、今回はポスター掲示・パンフレット配布を行いました。パンフレットには検診・外来の案内も入れさせていただきました。より多くの方々が検診を受けるきっかけとなれば幸いです。



## 地域医療連携室だより

地域医療連携室 看護師 柳本 陽子 社会福祉士 藤川 幸子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新病院に移転し、10ヶ月が過ぎました。時間の経過をととても早く感じます。旧病院も解体され、新しく駐車場へと生まれ変わりました。駐車場が整備されるまで、来院される方々には大変ご迷惑をおかけしました。

昨年10月24日には、オープンカンファレンスを開催しました。広島大学 大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 志馬伸朗教授をお招きして「バイタルサインから評価する敗血症」についてご講演いただきました。とても分かりやすい内容で、受講された皆さんも聞き入っておられました。会場内に入りきれない程の多くの方々に参加いただき、準備させて頂いた私たちもとても嬉しく思います。次回も多くの方々に参加いただくと幸いです。

引き続き地域医療連携室として患者様の支援に努め、病医院・介護施設の方々と連携していきたいと思っております。宜しくお願い致します。



## 〈セントラル病院診療日程表〉

2020年1月

		月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	竹政	竹政	後藤	竹政	竹政	田辺 (担当医の場合あり)
	午後	15時～一般外来 17時～スポーツ外来	手術 15時～川大整形	15時～一般外来 17時～スポーツ外来	手術 15時～川大整形 17時～スポーツ外来	—	—
外科	午前	高橋	竹原	山口	高橋	山口	担当医
	午後	—	乳腺甲状腺 折田	—	乳腺甲状腺 折田	—	—
内科	午前	平川	石井	川合	岡本	平川	立本
	午後	渡辺	渡辺	渡辺	川合	渡辺	井上 / 濱田 (第2・4・5週)
検査	GIF	川合 / 山口	岡本 / 高橋	岡本 / 高橋	井上 / 竹原	川合 / 竹原	担当医
	CF	岡本	竹原	川合	岡本	川合	—

### 整形外科

竹政 敏彦  
(スポーツ外来は月水木17:00～)  
田辺 滋樹  
後藤 峰範

〈川崎医科大学整形外科〉  
大成 和寛  
古市 州郎

### 外科

高橋 健治  
(消化器外科・下肢静脈瘤)  
山口 友範(消化器外科)  
竹原 寛樹(消化器外科)

折田 洋二郎(乳腺甲状腺外科)  
岩本 高行(乳腺内分泌外科)

### 内科

平川 千代子(内科・麻酔科)  
渡辺 康典(呼吸器内科)  
岡本 康(消化器内科)  
川合 幸延(消化器内科)  
井上 和彦(消化器内科)  
石井 芳樹(消化器内科)  
濱田 礼子(内科)  
立本 修二(内科)

## 健康管理科より

当院では『地域の方々を健康に。』を目標に、各種人間ドック・健診をおこなっています。  
お気軽にお問合せ下さい。

医師 浜井 千香 / 太田 浩子

### 注意事項

※火曜日・木曜日の午後の整形外科診療は手術終了後に担当医が行っております。  
※緊急時、ご紹介の場合はお電話でお問い合わせください。

受付時間 午前: 8:30～12:00 診察時間 午前: 9:00～12:30  
午後: 13:30～17:30 午後: 14:00～18:00  
※土曜日は12:00までの受付です。

〒720-0809 広島県福山市住吉町1-26  
代表TEL:084-924-4141 地域医療連携室TEL:084-920-1472  
代表FAX:084-924-8040 FAX:084-920-9278

## 編集後記

昨年は「平成」から「令和」へと、元号も変わり新たな時代の幕開けとなりました。

「令和」最初のお正月は如何でしたでしょうか。  
今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。多くの  
の勇気や感動に出会い、たくさんの元気をもらえること間違い  
なしです。今から楽しみです。

そして今年こそは、大きな災害が起こらない年になってほしい  
ものです。

広報委員 放射線科 出原 道明



## セントラル病院の基本姿勢

C:Center 地域医療の中枢  
E:Emergency 的確な救急医療  
N:Network 院内外の連携体制  
T:Technique 高度な医療技術  
R:Research 旺盛な研究心  
A:Activity あふれる活気  
L:Love 深い愛情  
H:Hospitality 快適な医療環境  
P:Partnership 良好なパートナーシップ

発行 特定医療法人 財団竹政会  
セントラル病院  
発行責任者 院長 高橋 健治